

目覚ましい競技結果を称える 体育会表彰式・祝賀会

第58回専修大学体育会表彰式が東京のホテルグランドパレスで3月19日（火）に開催され、平成30年度の国内外の大会で優秀な成績を収めた体育会の団体・個人に各賞が授与された。

育友会賞・最優秀選手賞にはフェンシング全日本学生選手権大会フルーレ優勝などの結果を収めたフェンシング部の菊池小巻さん（H31 商卒*）が、育友会賞・最優秀新人賞には水球日本代表としてアジアジュニア選手権競技大会優勝などの結果を収めた青山直輝さん（経済2*）が選出され、宮下茂樹育友会副会長より記念品が授与された。また長年にわたりローラースケート部の部長を務め、3月に退職された庄菊博前育友会主任教授（現名誉教授）に功労賞が授与された。

表彰式後の祝賀会では宮下育友会副会長が乾杯の音頭を取り、「鍛えた忍耐力、協調性は社会に出ても役立つ。願わくば生涯アスリートであってほしい」と学生に激励の言葉を送った。



↑水泳部（水球）の青山さん



↑フェンシング部の菊池さん。会場には専大スポーツ編集部撮影の写真が展示された



↑庄前育友会主任教授（左）に記念品を手渡す宮下副会長



↑祝賀会では宮下育友会副会長が乾杯の音頭を取った